



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 能美防災株式会社

コード番号 6744 URL <http://www.nohmi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 清隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部担当 (氏名) 荒井 一

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	38,094	4.4	1,742	161.5	1,872	153.2	1,141	225.6
25年3月期第2四半期	36,505	6.2	666	△46.7	739	△44.6	350	△51.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,692百万円 (331.3%) 25年3月期第2四半期 392百万円 (△43.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	18.93	—
25年3月期第2四半期	5.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	84,130	58,188	67.6
25年3月期	87,945	57,015	63.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 56,843百万円 25年3月期 55,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	3.4	5,000	10.6	5,200	7.1	3,100	7.6	51.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	60,832,771 株	25年3月期	60,832,771 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	518,120 株	25年3月期	516,537 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	60,316,072 株	25年3月期2Q	60,324,259 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策等により、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、欧州経済の停滞や新興国経済の減速懸念等から、先行きは引き続き不透明感が残る状況で推移いたしました。

当防災業界におきましても、景気は好転の兆しを見せ始めておりますが、市場規模の拡大には至っておりません。

このような環境のなか、当社グループは平成25年度から3年間にわたる中期経営計画「project27－輝く創立100周年に向けて－」を策定しており、その初年度として積極的な営業活動に努めました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は38,094百万円（前年同四半期比4.4%増）となりました。

利益につきましては、業務効率化等による原価低減により、営業利益は1,742百万円（前年同四半期比161.5%増）、経常利益は1,872百万円（前年同四半期比153.2%増）、四半期純利益は1,141百万円（前年同四半期比225.6%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は12,802百万円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益は858百万円（前年同四半期比133.1%増）、消火設備につきましては、売上高は13,073百万円（前年同四半期比13.5%増）、営業利益は1,764百万円（前年同四半期比88.7%増）、保守点検等につきましては、売上高は9,647百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業利益は1,225百万円（前年同四半期比19.3%減）、その他につきましては、売上高は2,571百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業利益は62百万円（前年同四半期比63.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、現金及び預金4,002百万円の増加、未成工事支出金1,431百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金9,754百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,815百万円減少し、84,130百万円となりました。

負債につきましては、流動負債は4,945百万円の減少、固定負債は43百万円の減少となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ4,988百万円減少し、25,941百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加を主因として、前連結会計年度末に比べ1,173百万円増加し、58,188百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年5月8日に公表した予想数値に現時点での変更はございません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,447	24,449
受取手形及び売掛金	30,639	20,884
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	2,712	2,906
仕掛品	737	1,136
原材料及び貯蔵品	3,406	3,280
未成工事支出金	5,136	6,568
その他	2,784	2,911
貸倒引当金	△287	△322
流動資産合計	67,576	63,815
固定資産		
有形固定資産	11,452	11,346
無形固定資産		
のれん	32	24
その他	692	630
無形固定資産合計	724	654
投資その他の資産		
投資有価証券	3,832	4,115
その他	4,427	4,262
貸倒引当金	△67	△64
投資その他の資産合計	8,191	8,313
固定資産合計	20,369	20,315
資産合計	87,945	84,130
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,972	7,876
短期借入金	14	16
未払法人税等	1,743	1,007
賞与引当金	2,934	1,625
完成工事補償引当金	78	72
工事損失引当金	469	459
その他	9,682	8,892
流動負債合計	24,896	19,950
固定負債		
退職給付引当金	4,974	4,963
役員退職慰労引当金	594	553
資産除去債務	54	56
その他	410	417
固定負債合計	6,034	5,991
負債合計	30,930	25,941

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,745	12,745
利益剰余金	29,365	30,053
自己株式	△258	△260
株主資本合計	55,154	55,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	672
為替換算調整勘定	81	329
その他の包括利益累計額合計	590	1,002
少数株主持分	1,270	1,344
純資産合計	57,015	58,188
負債純資産合計	87,945	84,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	36,505	38,094
売上原価	26,362	26,682
売上総利益	10,143	11,412
販売費及び一般管理費	9,476	9,669
営業利益	666	1,742
営業外収益		
受取利息	13	13
受取配当金	31	24
保険返戻金	17	10
負ののれん償却額	1	—
持分法による投資利益	7	66
その他	96	84
営業外収益合計	166	199
営業外費用		
支払利息	1	1
賃貸費用	27	25
売上割引	29	30
為替差損	23	0
その他	10	10
営業外費用合計	93	69
経常利益	739	1,872
特別損失		
投資有価証券評価損	59	—
固定資産処分損	11	14
特別損失合計	71	14
税金等調整前四半期純利益	668	1,857
法人税等	279	744
少数株主損益調整前四半期純利益	388	1,113
少数株主利益又は少数株主損失(△)	38	△28
四半期純利益	350	1,141

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	388	1,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	162
為替換算調整勘定	46	415
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	1
その他の包括利益合計	3	578
四半期包括利益	392	1,692
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335	1,554
少数株主に係る四半期包括利益	56	138

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	668	1,857
減価償却費	720	670
のれん償却額	8	13
負ののれん償却額	△1	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16	25
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△155	△10
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△42	△40
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,200	△1,310
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	—	△5
受取利息及び受取配当金	△44	△38
保険返戻金	△17	△10
支払利息	1	1
持分法による投資損益 (△は益)	△7	△66
固定資産処分損益 (△は益)	11	14
投資有価証券評価損益 (△は益)	59	—
売上債権の増減額 (△は増加)	10,264	9,907
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,046	△1,783
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,319	△3,010
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△463	1,120
その他	△468	△1,002
小計	4,951	6,331
利息及び配当金の受取額	44	38
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△1,989	△1,464
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,004	4,903
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△111	△208
長期性預金の預入による支出	△87	—
固定資産の取得による支出	△897	△529
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	281	21
保険積立金の解約による収入	46	51
その他	△13	△112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△782	△778
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△20	—
配当金の支払額	△453	△453
その他	△30	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△504	△481
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	99
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,725	3,742
現金及び現金同等物の期首残高	19,044	20,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,769	24,691

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,229	11,514	10,276	34,019	2,485	36,505	—	36,505
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52	55	0	109	89	198	△198	—
計	12,282	11,570	10,276	34,129	2,575	36,704	△198	36,505
セグメント利益	368	934	1,517	2,820	170	2,991	△2,325	666

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,325百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,802	13,073	9,647	35,523	2,571	38,094	—	38,094
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33	90	0	124	87	212	△212	—
計	12,836	13,163	9,647	35,647	2,659	38,306	△212	38,094
セグメント利益	858	1,764	1,225	3,848	62	3,910	△2,167	1,742

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,167百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。